



JACET News

一般社団法人 大学英語教育学会

July 2016

The Japan Association of College English Teachers

No.197

目次

巻頭言（寺内一）	1 頁	本部だより（上田倫史）	5 頁
学术交流委員会より（山内ひさ子）	3 頁	支部だより	6 頁
初等英語教育に関する JACET 提言	4 頁		

【巻頭言】

研究団体としての JACET—研究会活動に焦点をあてて—

一般社団法人大学英語教育学会会長 寺内 一
高千穂大学

2016 年度が開始してすぐに熊本地震（本震：2016 年 4 月 16 日発災）と一連の地震が発震しました。九州・沖縄支部の皆様におかれましては、この大災害に際し、会員の皆様はもとより、ご家族、ご親族、ご関係者の方々が被災された

り、今もなお不安な思いをされておられることと拝察し、心からお見舞い申し上げます。皆様のご安全と尊い御霊のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

さて、2016 年度の定時社員総会が 6 月 19 日

(日)に開かれ、2015年度のJACETのすべての事業報告と決算が承認されました。前号の『JACET通信』でも触れましたが、現在のJACETは旧社団法人(公益)から一般社団法人になる過渡期にあり、2012年に内閣府に提出した5年間の「公益目的支出計画」の4年目が無事に完了したことになります。今年度は、この「公益目的支出計画」の最終年度にあたり、計画に基づいて4月からさまざまな事業が展開されております。予定では、2017年の6月末日までに公益目的支出計画の最終実施報告書を提出して、文字通り一般社団法人として活動していくこととなります。

本論に入る前に、会員の皆様に3つご報告いたします。最初の2つはうれしいお知らせです。まずは我らの小池生夫名誉会長がAILA (Association Internationale de Linguistique Appliquée (英語名 International Association of Applied Linguistics) (国際応用言語学会))の名誉会員に選出されました。1年に1名ずつが原則ですが、今回は1度に3名が選出されました。日本人ではもちろん初めてですし、AILA'99 Tokyo (国際応用言語学会第12回国際大会)での国際大会をはじめとした世界の応用言語学研究に大きく貢献したことが認められたものです。もうひとつは、皆様待望の『新JACET8000』が桐原書店より刊行されました。基本語改訂特別委員会のお力によるものですが、まさにJACETがその研究レベルの高さと人材の豊富さを自他ともに誇れる素晴らしいものとなりました。この『新JACET8000』から新たな研究が国内外で生まれることが大いに期待されます。また、「初等英語教育の強化のための7つの提言—初等英語教育に関わる教員に焦点を絞って—」を理事会でまとめ、文部科学省初等中等局国際教育課外国語教育推進室に提出しました(本提言の全文は4-5頁参照)。

さて、今回は研究と教育を両輪とするJACETの活動の中で、研究、特に研究会活動に焦点をあてて、

少し述べてみたいと思います。私の後で、AILAとJAAL in JACETに関わる詳細な現状を山内ひさ子前副会長(学術交流委員会委員AILA担当)に報告していただいています。「AILAって何?」「JAAL in JACETって何?」とお思いのJACETに新しく加わった方にはもちろん、会員歴何十年のベテラン(?)の方でも、JACETとAILAの関係、そして、JAAL in JACETの存在をとおして、現在の研究会活動との関係性などが垣間見えてくると思います。そして、JACETの研究会活動は非常に広がりがあり、さらに奥行き深いものであること、さらに、それを国内外により発展させていくことの価値を再認識していただければ幸いです。

2015年度に発足した研究会はEAP研究会、科学英語教育研究会、授業学(関西)研究会、2016年度に新たに発足した研究会はELF研究会、CEFR研究会、学習者要因研究会、日英比較語法研究会で、現在計48の研究会が活動しております。JACET会員であれば全国どの研究会にも、そして、数の制限もなく参加し、研究活動を行うことができます。JACETの研究会は、1999年に早稲田大学で開催されたAILA'99 Tokyoで日本からの応用言語学研究の発表を多く出すために、その数年前から研究会による研究活動の奨励に本腰を入れたことが契機となり、全国に数多く発足し、それ以来、20年近く各研究会が盛んに研究活動を行っています。

また、私が昨年掲げた「アクションプラン1」の「研究レベルの向上と研究・教育成果のアウトプットの促進」にもごさいますように、国際大会時に各研究会活動のポスター発表をここ数年続けて参りました。さらには、各研究会の研究成果のウェブサイトでの公開を開始しました。来年の8月末に青山学院大学で開催される大学英語教育学会第56回(2017年度)国際大会においては、各研究会の研究成果をひとつの形にまとめることができるように準備を進めています。詳細が決まりましたらご連絡いたしますので、

積極的なご参加をお願いいたします。

最後になりましたが、こうした研究会活動の基本には会員の皆様一人ひとりの研究活動があることは言うまでもございません。研究会を含めまして、会員の皆様の研究活動に JACET が寄与できることは全力で行います。皆様方の研究のご発展を心よりお祈り申し上げます。

AILA と JAAL in JACET と

小池生夫 AILA 名誉会員

前副会長・学术交流委員会委員

山内ひさ子 (元長崎県立大学)

AILA (Association Internationale de Linguistique Appliquée) の頭文字、英語名は International Association of Applied Linguistics) は 1964 年にフランスで設立された応用言語学会連合会が発展したものです。AILA の会員は原則団体会員で、1 か国から 1 学術団体が Affiliate Association として加入が認められています。現在 34 か国、34 の団体が Affiliate Association となっており、会員数は約 8,000 名です。JACET は小池生夫元会長のご尽力により、JAAL in JACET (会員数 200 名で登録、JACET 会員のうち特定の会員を JAAL in JACET のメンバーとはしておらず、人数のみを登録している) として、1984 年 8 月から日本の Affiliate Association になっています。

AILA は次の 4 点を目標に掲げています。(1) 応用言語学分野への貢献、(2) 学術的知識と実践情報交換の促進、(3) 国際交流の活性化、(4) 途上国における応用言語学研究の支援。そして、これらの目標を達成するため、次の 5 つの活動を行っています。(1) 国際大会の開催、(2) 研究ネットワーク設立の支援、(3) 学術雑誌とニューズレターの発行、(4) 目的・目標が近い他の学術団体との協力、(5) 国際大会時に途上国からの参加者へ奨学金の支給。

JACET は早稲田大学において 1999 年の AILA 国際大会を主催しました。JACET 会員と海外からの AILA 会員が大勢集い、大変な盛会となりました。2014 年の AILA 国際大会はオーストラリアのブリスベンで開催されましたが、日本からは約 350 名が参加し、国別参加者数ではトップだったそうです。2017 年大会はブラジルのリオデジャネイロ、2020 年はボスニアヘルツェゴビナのサラエボでの開催が決まっており、2023 年は韓国で ALAK の主催による世界大会の準備が進められているところです。

AILA の運営は、会長 1 名、前会長 1 名、副会長 1 名、事務局長 1 名、会計担当理事 1 名、出版担当理事 1 名、ネットワーク担当理事 1 名と多人数代表理事 4 名の、合計 11 名の理事 (EB members) で運営されています。わたくしは JACET の AILA 担当者となっており、Affiliate Association の代表者としての IC member を数年間務めた後、2014 年のブリスベン大会後から 2017 年のリオデジャネイロ大会までの任期で、AILA の理事 (EB member) に選出されています。

AILA の EB meeting (理事会) は毎年 1 回開催されています。また、各国の Affiliate Association の代表者 (IC members) を交えた EBIC meeting は理事会の翌日に開催されており、これらの会議では AILA の 1 年間の活動報告、次年の活動計画、予算・決算、国際大会の打ち合わせなど、一連の事務的な事項が報告・審議されます。2015 年度の AILA EBIC meeting は JACET 第 54 回 (2015 年度) 国際大会の直前に鹿児島で開催しました。

寺内会長の巻頭言の中でも触れられていますが、朗報があります。去る 5 月 11 日にボスニアヘルツェゴビナのサラエボで開催された AILA EBIC meeting において、JACET 元会長の小池生夫先生が AILA の名誉会員に選ばれました。AILA の名誉会員は 1 年に 1 名を選出する規定になっており、これまで 6 名の方が名誉会員として登録されています。この名誉会員の選

考基準は(1) AILA への貢献、(2) Affiliate Association への貢献、(3) 応用言語学分野での学術的貢献、(4) 地域の多様性と年齢への配慮です。AILA の国際大会は 3 年に 1 度で開催されるため、今回、3 年分として、被推薦者 8 名のうち、3 名が新たに名誉会員に選ばれ、その内の一人が小池先生でした。小池先生の長年の AILA へのご貢献が評価されたもので、心より小池先生にはお慶びを申し上げます。

初等英語教育に関する JACET 提言

会長 寺内一 (高千穂大学)

JACET は 2015 年度第 5 回定例理事会 (12 月) において、初等英語教育に関して教員養成の観点からその専門家集団としての意見をとりまとめ提言を行うことにしました。木村松雄関東支部長を座長として、横山吉樹北海道支部長、高橋潔東北支部長、大森裕實中部支部長、小栗裕子関西支部長、松岡博信中国・四国支部長、樋口晶彦九州・沖縄支部長の作業チームがたたき台を作り、意見を取りまとめ、2016 年度第 1 回理事会 (5 月) において、「初等英語教育の強化のための 7 つの提言」(以下) を完成させました。本提言は 6 月 8 日に文部科学省初等中等教育局国際教育課外国語教育推進室に提出いたしましたことをご報告いたします。

初等英語教育の強化のための 7 つの提言

一初等英語教育に関わる教員に焦点を絞って一

提言 1. 初等英語教員の資質・能力の明確化と 4 技能に関わる基準の検討

提言 2. 複言語・複文化主義につながる異文化間理解能力育成の指標の設定

提言 3. ALT の増員と ICT の活用

提言 4. 理論と実践力を備えた専門教員の確保

提言 5. 現職教員を対象とした専門教育課程 (博士前期課程・博士後期課程) の創設

提言 6. 英語教育実習の場の確保と研修の機会の保証

提言 7. 財政の確保

提言 1. 初等英語教員の資質・能力の明確化と 4 技能に関わる基準の検討

初等英語教員養成にあたっては、英語科教員 (初等教育～中等教育) に求められる資質・能力と、小・中・高一貫した 4 技能に関わる基準を検討することを提言する。英語科教員の資質・能力と専門性に関する基準や、教員免許状取得のための必須要件、教員採用試験合格の判定・評価等を明文化することが必要である。「どのような資質・能力を備えた英語教員を養成するのか」や「4 技能の基準は具体的にどの程度のものか」という専門性に関する基準を検討することが急務である。

提言 2. 複言語・複文化主義に繋がる異文化間理解能力育成の指標の設定

言語学習者が複言語・複文化主義に繋がる複合的な能力を持ち、コミュニケーションのための言語を自分の第一言語だけに限定しない価値観を初等教育段階から育成することが肝要であり、そのためには、4 技能の指標と合せて、「文化相対主義 (文化に優劣はないとする普遍思想)」を究極の目標とする「異文化間理解能力」育成の指標を設定することを提言する。

提言 3. ALT の増員と ICT の活用

質の高い ALT を一定数、経年的に確保することを提言する。また児童が主体的に学び、教室外の世界とも繋がっていくための ICT の積極的な活用と開発を提言する。それに関連してアクティブラーニングと統合型授業の研究開発と共に、教科書に準拠した音声・画像の教材や教具を開発し、教室で使用する設備を整える。そして、学生・教員がそれらを使いこなすこと

ができるような専門科目の創設と十分な研修の機会を与える。

提言4. 理論と実践力を備えた専門教員の確保

初等英語教員養成においては、「初等英語科教育法」と「初等教科内容論(英語)」等の講義科目を開講し、それらを指導できる専門教員を確保することを提言する。具体的には、高い英語力を有し豊富な教育現場経験を有している教員を採用することである。今後、本学会(JACET)を含め、自治体・教育委員会との連携を積極的に進めることが人材確保の一方法であろう。

提言5. 現職教員を対象とした専門教育課程(博士前期課程・博士後期課程)の創設

現職教員を指導する指導者育成の観点から、大学院においてはより高度な理論と実践力を備えた指導者育成のため、現職教員を対象とした専門教育課程(博士前期課程・博士後期課程)を創設することを提言する。

提言6. 英語教育実習の場の確保と研修の機会の保証

小学校での教育実習の中に英語科目の実習を確保すると共に、提言4の教員養成に連動して、現職の小学校教員のための十分な校内及び校外の研修の機会を保証することを提言する。

提言7. 財政の確保

初等英語教育のカリキュラム及び教材の開発、ALTの増員、ICTの開発と使用、研修への参加等、質の高い教員を確保し、さらには指導者育成のための予算や、初等英語教育に必要な教材や教具を揃えるため、初等英語教育のための予算を獲得、大幅に増強することを提言する。

なお、一般社団法人大学英語教育学会(JACET)は、

上記の7つの提言を実行可能にするための支援を行う組織体制を整えていることを付言するものである。

本部だより

代表幹事 上田倫史(駒澤大学)

平素より JACET の活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

初めに、本年4月に熊本地方において発生した「平成28年熊本地震」で罹災された皆様にお見舞い申し上げます。JACET では、罹災証明がある会員に対して2016年度年会費を免除することとなりました。会費免除手続きをご希望の会員は、本年度中に本部事務局にお申し出ください。尚、住所変更がある場合(一次的でも可)も本部事務局へご連絡ください。

さて、今年度の7月以降の主な行事をお知らせいたします。

7月

1日(金) 『JACET 通信』197号(日本語版・WEB)発行

7日(木)～8日(金)(予定) KATE 2016 International Conference (ソウル・大韓民国)

16日(土) 運営会議

8月

18日(木)～19日(金) 第43回 JACET サマーセミナー(京都大学)

31日(水) 第3回理事会、全国委員会(北星学園大学)

(未定) 『JACET International Convention Selected Papers』3号発行

9月

1日(木)～3日(土) 第55回(2016年度)国際大会(北星学園大学)

1日(木)～3日(土) JACET 賞授賞式(北星学園大学)

2日(金) 会員総会(北星学園大学)
9日(金)～11日(日) ALAK 2016 International Conference, AILA-East Asia (Honam University, Gwangju・大韓民国)

10月

社員選挙開始

15日(土) PKETA 国際大会(大韓民国)

11月

5日(土) 第4回JACET 英語教育セミナー(青山学院大学)

11日(金)～13日(日) 2016 PAC & 25th International Symposium and Book Fair on English Teaching (ETA-ROC, Chien Tan Overseas Youth Activity Center(台北・台湾))

19日(土) 運営会議

25日(金)～28日(月) 2016年JALT 年次大会(名古屋)

12月

1日(木) 『JACET 通信』198号(日本語版・WEB および印刷版) 発行

『会員名簿 2016年度』発行

18日(日) 第4回理事会(JACET 事務所)

2017年

1月

(未定) ThaiTESOL の国際大会(未定)

2月

(上旬) 『紀要』61号刊行

3月

1日(水) 『JACET 通信』199号(英語版・WEB) 発行

11日(土) (予定) 第5回理事会(JACET 事務所)

19日(日) (予定) (未定) RELC International Seminar (SEAMEO Regional Language Centre・シンガポール)

次に、本年度より JACET のウェブサイトがリニ

ューアルされましたことをお知らせいたします。JACET の各種講演会、研究会等の情報、あるいは出版物に関する情報はウェブサイト上に随時掲載されます。最新の情報は、学会ウェブサイトにてご確認ください。ウェブサイトの内容に関しましては、今後もより一層充実させていく予定です。

さて、最後になりましたが、重要なお知らせがございます。今年は JACET が一般社団法人になって 2 回目の社員選挙が 10 月に行われます。社員とは定款に示されるように一般社団法人を代表する存在であり、公示日に 4 年以上の会員資格を持つ一般会員の皆様が選挙で選ぶこととなります。JACET ウェブサイト等に掲載されている社員選挙規程に基づき、選挙管理委員会が発足し、選挙が行われます。詳細は追ってお知らせいたします。JACET にとりまして大変重要な行事ですので、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

支 部 だ よ り

<九州・沖縄支部>

1. 支部大会、支部講演会、研究会等の開催

(1) 支部研究大会

① 第 28 回支部研究大会

日時：2016年7月2日(土) 9:30～17:00

場所：福岡大学

大会テーマ：自律学習の動機づけを高める英語教育の新たな取り組み

(2) 研究会

① 第 161 回東アジア英語教育研究会

日時：2月24日(土) 15:30～17:30

場所：西南学院大学

研究発表

- 1) 「グループワークでは何が起きているか：授業内英語スピーキング活動の相互行為分析」 横森大輔（九州大）
- 2) 「ポライトネス、普遍的なものそれとも文化特有のもの」 沖 洋子（九州産業大[非]）

②第 162 回東アジア英語教育研究会

日時：3月12日（土）15:30～17:30

場所：西南学院大学

研究発表

- 1) 「インターアクティブな授業作りにおける留学生 TA の有用性」 佐々木有紀（福岡大）
- 2) 「口頭模擬テストによる運用力の測定について」 岡田美鈴（北九州高専）

③第 163 回東アジア英語教育研究会

日時：5月21日（土）13:00～15:00

場所：西南学院大学

研究発表

- 1) 「初年次英語教育におけるニュースメディアの活用について」 田上優子（福岡女子大）
- 2) 「自主的な英語学習者への道—オンラインニュース雑誌 Time for Kids の利用—」 岩本弓子（福岡大 [非]）
- 3) 「初年次英語教育における Teacher Collaboration の意義と課題」 津田晶子・ダルシー・デリント（中村学園大学）
- 4) 「日本の学生に求められる英語コミュニケーション能力とは」 長田順子（中村学園大[非]）

④第 164 回東アジア英語教育研究会

日時：5月21日（土）15:30～17:30

場所：西南学院大学

研究発表

- 1) 「大学入試改革が変われば、英語の「話す・書く」

能力は本当に伸びるのか—韓国・NEAT を踏まえて」
木下正義（福岡国際大[元]）

⑤第 165 回東アジア英語教育研究会

日時：6月18日（土）15:30～17:30

場所：西南学院大学

研究発表

- 1) 「思考力伸長を伴う英語教育と検定教科書の役割—台湾の高等学校英語教科書研究から—」 平井清子（北里大）
- 2) 「形成的フィードバックが動機づけに与える影響—形成的フィードバック被経験度に関する調査—」 土屋麻衣子（福岡工業大）

⑥第 166 回東アジア英語教育研究会（予定）

日時：7月16日（土）15:30～17:30

場所：西南学院大学

研究発表

- 1) 石川慎一郎（神戸大）

⑦第 167 回東アジア英語教育研究会（予定）

日時：9月17日（土）15:30～17:30

場所：西南学院大学

研究発表

- 1) 柿本麻理恵（広島大・院）
- 2) 森 礼子（福岡県立大）

⑧第 168 回東アジア英語教育研究会（予定）

日時：10月22日（土）15:30～17:30

場所：西南学院大学

研究発表

- 1) 柏木哲也（北九州市立大）
- 2) 達川圭三（広島大）

⑨第 169 回東アジア英語教育研究会（予定）

日時：11月19日（土）15:30～17:30

場所：西南学院大学

研究発表

1) 伊藤章浩 (西南学院大)

2. 支部総会・支部役員会等の開催

(1)支部総会

日時：7月2日(土)

会場：福岡大学

議題：

1) 2015年度活動報告について

2) 2016年度活動計画について

(2)支部役員会

①2015年度第6回支部役員会

日時：2月20日(土)

場所：西南学院大学

議題：

1) 2016年度支部研究大会の準備に関する件

2) 新年度の活動に関する件

②2015年度第7回支部役員会

日時：3月12日(土)

場所：西南学院大学

議題：

1) 2016年度支部研究大会の準備に関する件

2) 新年度の活動に関する件

③2016年度第1回支部役員会

日時：4月23日(土) ※熊本地震のためメール会議として開催

場所：西南学院大学

議題：

1) 2016年度支部研究大会の準備に関する件

2) 『JACET九州・沖縄支部紀要』第21号の編集に関する件

④2016年度第2回支部役員会

日時：5月14日(土)

場所：西南学院大学

議題：

1) 2016年度支部研究大会の準備に関する件

2) 『JACET九州・沖縄支部紀要』第21号の編集に関する件

⑤2016年度第1回支部紀要編集委員会(予定)

日時：6月18日(土)

場所：西南学院大学

議題：

1) 『JACET九州・沖縄支部紀要』第21号の編集に関する件

⑥2016年度第3回支部役員会(予定)

日時：7月1日(金)

場所：西南学院大学

議題：

1) 2016年度支部研究大会の準備に関する件

⑦2016年度第2回支部紀要編集委員会(予定)

日時：7月16日(土)

場所：西南学院大学

議題：

1) 『JACET九州・沖縄支部紀要』第21号の編集に関する件

⑧2016年度第3回支部紀要編集委員会(予定)

日時：8月23日(土)

場所：西南学院大学

議題：

1) 2016年度支部研究大会の準備に関する件

⑨2016年度第4回支部役員会(予定)

日時：10月15日(土)

場所：西南学院大学

⑩2016年度第4回支部紀要編集委員会（予定）

日時：10月22日（土）

場所：西南学院大学

議題：

1) 2016年度支部研究大会の準備に関する件

⑪2016年度第5回支部役員会（予定）

日時：11月19日（土）

場所：西南学院大学

3. その他

(1) 支部ニューズレターの発行

『JACET九州・沖縄支部ニューズレター』第32号

発行日：2016年4月15日

(伊藤健一・北九州市立大学)

<中国・四国支部>

1. 支部大会の開催

(1) 春季研究大会

日時：2016年6月4日（土）10:00～17:00

場所：愛媛大学

研究発表

第1室

1) “Recent Research and the Benefits of Bilingualism” Laurence Dante (就実大)

2) “Differentiating instruction through thinking routines” Magee Glenn Amon (愛媛大)

3) 「小学校における英語音声指導に関する実態調査— 中学・高校教員との比較から」 三宅 美鈴 (広島国際大)

4) 「アクティブ・ラーニングで学ぶ英語教育学専門

科目の授業実践—TBL(チーム基盤型学習)を取り入れた授業が学修意欲に与える影響—」 関本 弘毅 (広島女学院大)

第2室

1) 「複数形態素 “s” に関連するエラーと言語的差異の意識化の必要性」 西谷工平 (就実大)、中崎 崇 (就実大)

2) 「日本人英語学習者が習得すべき語彙サイズについての考察」 山本五郎 (広島大)

3) 「Nathaniel Hawthorne の Dr. Heidegger’s Experiment における話の展開と文体論的特徴」 藤居真路 (広島県立尾道商業高等学校)

4) 「ロアルド・ダールの Matilda における言語表現とユーモアについて」 田淵博文 (就実大)

パネルディスカッション：「愛媛大学における先進的な英語教育の取り組み」

1) “Sharing the experience of teaching Super Global High School students”

パネラー1：Akira Nakayama (愛媛大)

パネラー2：Julia Kawamoto (愛媛大)

パネラー3：Magee Glenn (愛媛大)

2) “Pilot Study of the P-AP Program at Ehime University”

パネラー4：Christopher Connelly (愛媛大)

パネラー5：Wei Zhou (愛媛大)

2. 支部総会・支部役員会等の開催

(1) 支部総会

日時：2016年6月4日（土）

場所：愛媛大学

議題：

1) 2015年度中国四国支部事業報告書

2) 今年度（平成28(2016)年度）の活動について

3) 2016年度中国四国支部人事について

4) その他

(2) 支部役員会

① 第1回役員会

日時：2016年6月4日（土）11:00～12:30

場所：愛媛大学

議題：

- 1) 2015年度中国四国支部事業報告書
- 2) 今年度（平成28（2016）年度）の活動について
- 3) 2016年度中国四国支部人事について
- 4) 来年度（平成29（2017）年度）の事業計画について
- 5) その他：フォームズ（紀要用）について

3. その他

(1) 支部紀要の発行

『大学英語教育学会中国・四国支部研究紀要』13号

発行日：2016年3月31日

(2) 支部ニューズレターの発行

『JACET 中国・四国支部 Newsletter』17号

発行日：2016年7月1日（予定）

（松岡博信・安田女子大学）

<関西支部>

1. 支部大会、支部講演会等の開催

(1) 支部大会

① 支部春季大会（予定）

日時：2016年6月25日（土）10:00～18:10

場所：京都ノートルダム女子大学

特別公演：

「JACET関西支部への期待」講師：多田稔
(JACET顧問、聞き手：大谷泰照 (JACET顧問))

基調講演：

「アクティブラーニングの意義と課題—主体性×深い学び×汎用的能力—」講師：山田剛史（京都大）
シンポジウム：

「アクティブラーニング実践最前線/ Case Study on Active Learning Today」講師：村上 裕美（関西外国語大短期大学部）、中西洋介（近畿大学付属高）、Curtis Kelly（関西大）

研究発表・実践報告・ポスター発表：

- 1) 「ラーニング・ポートフォリオを利用したTOEICリスニング対策クラスの授業実践事例」神谷健一（大阪工業大）
- 2) 「大学共通教育必修英語カリキュラムにおける少人数制TOEICクラスの導入」西谷敦子（京都産業大）、臼杵岳（京都産業大）、増田将伸（京都産業大）
- 3) “Students and Teachers Co-researching Difficulties with Vocabulary in Academic Writing: A Case Study of Exploratory Practice” Qiao Wang（京都大）、David Dalsky（京都大）
- 4) “Encouraging Learner Autonomy in College English Education: Cooperative Learning Strategies” Michi Saki（同志社女子大）
- 5) 「英会話中に日本人学習者が抱く心理的不安とオーラルパフォーマンスとの関連性について」中西悠子
- 6) 「時間制限は日本人英語学習者の読解を向上させるか」浜谷佐和子（関西大）
- 7) “ESP Principles in Action: Police and Student Cooperative Learning” Michael Holsworth（京都産業大）
- 8) “Japanese Junior High School English Education: Assistant Language Teacher Perceptions” Michael Edwards（同志社大）
- 9) 「エッセイと英詩を活用して批判的思考力の向上を目指した精読」藤岡千伊奈（流通科学大）
- 10) “The Advantages of Doing Extensive Reading Online” Paul Goldberg（関西学院大）
- 11) 「ジャンルベースアプローチを生かしたスピーキング指導の実践報告：海外でのサッカーコーチング実践を見据えて」西条正樹（立命館大）
- 12) “Rubrics, Digital Projects and Assessment” Neil Cowie（岡山大）、Keiko Sakui（神戸松蔭女子学院大）
- 13) 「英語プレゼンテーションの構成要素に基づく指導方法の教育効果：理系研究者からの知見を用い

て」島村東世子(大阪大)

14)「文法指導における品詞導入の試み」林智昭(京都大)

②支部秋季大会(予定)

日時:2016年11月26日(土)10:00~18:10

場所:関西外国語大学 中宮キャンパス

(2)支部講演会

①第3回講演会

日時:2015年3月5日(土)15:30~17:00

場所:関西学院大学 梅田キャンパス

講師:原田洋子(関西国際大)、Stuart McLean(関西大)、松田紀子(大阪工業大)、樽井武(電気通信大)、梶浦真由美(名古屋大・院)、神野雅代(四天王寺大)

題目:「リスニングに於ける日本人EFL学習者の話連鎖と韻律情報の処理に関する研究」

②第1回講演会(予定)

日時:2016年7月9日(土)15:30~17:00

場所:神戸国際会館

講演:

- 1)「科学英語-大学院教育の視座から」野ロジューディー津多江(神戸学院大)、尾鍋智子(大阪大)
- 2)「授業学とは」村上裕美(関西外国語大短期大)

③第2回講演会(予定)

日時:2016年10月15日(土)

場所:同志社大学

2.支部総会・支部役員会等の開催

(1)支部総会(予定)

日時:2016年11月26日(土)

場所:関西外国語大学 中宮キャンパス

(2)支部役員会

①第3回役員会

日時:2016年3月5日(土)13:30~15:00

場所:関西学院大学 梅田キャンパス

議題:

- 1)2016年度事業案
- 2)2016年度予算案
- 3)2016年度人事
- 4)2016年度支部研究企画委員長および副委員長の承認

5)その他

②第1回役員会(予定)

日時:2016年7月9日(土)

場所:神戸国際会館

③第2回役員会(予定)

日時:2016年10月15日(土)

場所:同志社大学

3.その他

(1)支部ニューズレターの発行

1) *JACET Kansai Newsletter* No. 74

発行日:2016年5月21日

2) *JACET Kansai Newsletter* No. 75

発行日:2016年7月31日(予定)

3) *JACET Kansai Newsletter* No. 76

発行日:2016年11月1日(予定)

(吉村征洋・摂南大学)

<中部支部>

1.支部大会、支部講演会、研究会等の開催

(1)支部大会

日時:2016年6月4日(土)10:30-17:55

場所:愛知県立大学 長久手キャンパス

大会テーマ:英語力向上のための多様なリソースの活用の新展開

New Perspectives on Activating a Variety of Resources for Enhancement of English Abilities

特別講演

「認知言語学から見た英語教育の展望」山梨正明(関西外国語大・京大名誉教授)

シンポジウム

テーマ:「英語力向上のための多様なリソース活用の新展開」

司会：大森裕實（愛知県立大）

第一部 講演

「オープンデータによる英語構文事例検索システムの可能性：TED Corpus Search Engine を例として」
長谷部陽一郎（同志社大）

「コンピュータネットワークを利用した英語学習とリソースの形成」尾関修治（名古屋大）

第二部 合同ディスカッション 山梨正明・尾関修治・長谷部陽一郎・大森裕實

ワークショップ

「教員サイドが求める Textbook と出版社サイドが求める Textbook—テキスト出版までの Knowhow（準備から出版まで）」塩澤正（中部大）・三井るり子（三修社）・北尾泰幸（愛知大）・朝日英一郎（朝日出版）

研究発表

1) 「スピーキングの繰り返しの分散学習効果に関する予備的調査—タスクの実施間隔はどのように発話に影響するのか—」小林真実（名古屋大・院）

2) 「読解習慣と読解力の関係：日本人学生英語学習者を対象に」吉川りさ（広島大）・梁 志鋭（名古屋学院大）

(2) 春季定例研究会

日時：2016年2月20日（土）14:00~17:55

場所：名城大学 天白キャンパス

研究会研究発表【待遇表現研究会】

「英語会話に求められる聞き手としての振る舞い—会話データの分析と会話指導へのヒント—」津田早苗（東海学園大・名誉教授）・大谷麻美（京都女子大）・岩田祐子（国際基督教大）・重光由加（東京工芸大）

特別研究発表

「談話における空間表象が示すもの—ことばを超えた包括的分析へ—」片岡邦好（愛知大）

研究発表

“Does English for liberal education have to mean general English?” Mark Rebeck（名城大）

『逆Cテスト』の可能性：文法・語法と Writing との関連を中心に」木下徹（名古屋大）

「アジアにおける3言語話者の英語閉鎖子音の VOT に関する考察」

研究会発表（ESP研究会）

「看護専門学校での ESP 教育の実践」馬場恵子（中部大[非]）・滝川桂子（名古屋文理短期大[非]）

(3) 秋季定例研究会（予定）

日時：2016年10月22日（土）

場所：中部大学 鶴舞キャンパス

講演・研究発表（題目等未定）

2. 支部総会・支部役員会等の開催

(1) 支部総会

① 第1回

日時：2016年6月4日（土）

場所：愛知県立大学 長久手キャンパス

議題：

1) 2016（平成28）年度本部報告

2) 2015年度中部支部事業報告

3) 2015年度中部支部会計収支報告

4) 2016年度人事について

5) 2016年度中部支部事業計画について

6) 2016年度中部支部予算について

(2) 支部役員会

① 2015年度第9回役員会

日時：2016年2月20日（土）

場所：名城大学 天白キャンパス

議題：

- 1) 本部報告
- 2) 事務局報告
- 3) 会計報告 (2016.2.20 現在)
- 3) 第32回 (2016年度) 中部支部大会
- 4) その他

② 2016年度第1回役員会

日時：2016年4月16日 (土)

場所：南山大学

議題：

- 1) 2015 (平成27) 年度本部報告
- 2) 事務局報告 (2015(平成27)年度春季定例研究会報告ほか)
- 3) 会計報告 (2016.3.31 現在)
- 4) 第32回 (2016年度) 中部支部大会
- 5) JACET-Chubu Newsletter No.36 (2016/5/10)について
- 6) JACET 中部支部紀要投稿規程の改正について
- 7) その他

③ 2016年度第2回役員会

日時：2016年5月14日 (土)

場所：愛知県立大学 長久手キャンパス

議題：

- 1) 本部報告
- 2) 事務局報告
- 3) 会計報告 (2016.5.12 現在)
- 4) 第32回 (2016年度) 中部支部大会
- 5) 2016年度第1回中部支部総会
- 6) JACET 中部支部紀要投稿規程改正について

④ 2016年度第3回役員会

日時：2016年6月4日 (土)

場所：愛知県立大学 長久手キャンパス

議題：

- 1) 本部報告
- 2) 事務局報告
- 3) 会計報告 (2016.6.4 現在)
- 4) 第32回 (2016年度) 中部支部大会

⑤ 2016年度第4回役員会 (予定)

日時：2016年7月9日 (土)

場所：南山大学

⑥ 2016年度第5回役員会 (予定)

日時：2016年10月22日 (土)

場所：中部大学

⑦ 2016年度第6回役員会 (予定)

日時：2016年11月12日 (土)

場所：南山大学

3. その他

(1) 支部ニューズレターの発行

JACET-Chubu Newsletter No. 36

発行日：2016年5月20日

(村田泰美・名城大学)

<関東支部>

1. 支部大会、支部講演会等の開催

(1) 支部大会

日時：2016年7月3日 (日) 9:30~17:35

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス

大会テーマ：ヨーロッパの域を超えた CLIL の可能性を求めて

Exploring the Potential of CLIL Beyond Europe

基調講演：

“Content and Language Integrated Learning (CLIL) Beyond Europe: An Innovative Pedagogy for Re-envisaging the Teaching and Learning of English in Japan” Gearon, Margaret (Melbourne Graduate School of Education) with Cross, Russell (Melbourne Graduate School of Education)

全体シンポジウム：

「大学英語教育の現状と課題」寺内一 (JACET 会長・高千穂大)、田地野彰 (京都大)、村田久美子 (早稲田大)

特別シンポジウム：

“Cases of CLIL Implementation in Non-European Contexts” Sasajima, Shigeru (Vice-President of JACET KANTO, Toyo Eiwa University) Cross, Russell, Ito, Mika (Tokai University), Gearon, Margaret

研究発表 23 件、実践報告 9 件、ワークショップ 2 件、賛助会員発表 5 件

(2) 月例研究会

①第 1 回月例研究会

日時：2016年5月14日 (土) 16:00～17:20

場所：青山学院大学 青山キャンパス

題目：「英語教育学研究—残された課題」岡秀夫 (元目白大、東京大・名誉教授)

②第 2 回月例研究会

日時：2016年6月11日 (土) 16:00～17:20

場所：青山学院大学 青山キャンパス

題目：「中・高・大をつなぐ「思考力・判断力・表現力」を育むライティング指導」大井燕子 (清泉女子大)

③第 3 回月例研究会

日時：2016年11月12日 (土) 16:00～17:20 (予定)

場所：青山学院大学 青山キャンパス

(3) 講演会 (青山学院大学英語教育研究センター・JACET 関東支部共催)

①2016 年度第 1 回講演会

日時：2016年4月9日 (土) 16:00～17:30

場所：青山学院大学 青山キャンパス

題目：「教科書のデジタル化の今後：その可能性と課題」山内豊 (東京国際大)

②2016 年度第 2 回講演会

日時：2016年9月10日 (土) 16:00～17:30 (予定)

場所：青山学院大学 青山キャンパス

題目：未定

③2016 年度第 3 回講演会

日時：2016年10月8日 (土) 16:00～17:30 (予定)

場所：青山学院大学 青山キャンパス

題目：未定

※月例研究会・講演会の詳細は、支部会員 ML にて配信及び関東支部 HP 上に掲載されます。

2. 支部総会・支部役員会等の開催

(1) 支部総会

第 1 回支部総会

日時：2016 年 7 月 3 日 (日) (予定)

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス

議題：2015 年度事業報告・会計報告、2016 年度事業計画

第 2 回支部総会

日時：2016 年 11 月 12 日 (土) (予定)

場所：青山学院大学 青山キャンパス

議題：2017 年度支部事業計画・予算について

(2)支部役員会

①第1回支部運営会議

日時：2016年4月9日（土）14:00～15:30

場所：青山学院大学 青山キャンパス

議題：

- 1) 支部大会の賛助会員へのスタンプラリー企画について

②第2回支部運営会議

日時：2016年5月14日（土）14:30～15:30

（高木亜希子・青山学院大学）

場所：青山学院大学 青山キャンパス

議題：

- 1) JACET 関東支部会員 ML の広報配信依頼に関する細則（案）について
- 2) セミナー事業委員会支部選出委員の件

③第3回支部運営会議

日時：2016年6月11日（土）14:30～15:15

場所：青山学院大学 青山キャンパス

議題：

- 1) 「JACET 関東支部創設10周年記念誌」の刊行について
- 2) 2017年度JACET国際大会の関東支部としての企画について
- 3) 支部大会中に配布するアンケートについて

④2016年度支部運営会議

第4回9月10日（土）14:30～15:30（場所：青山学院大学）（予定）

第5回10月8日（土）14:30～15:30（場所：青山学院大学）（予定）

第6回11月12日（土）14:10～15:10（場所：青山学院大学）（予定）

3. その他

(1)支部紀要の発行

『JACET 関東支部紀要』第3号

発行日：2016年3月31日

(2)支部ニューズレターの発行

1) 『JACET 関東支部ニューズレター』第6号

発行日：2016年3月31日

2) 『JACET 関東支部ニューズレター』第7号

発行日：2016年9月30日（予定）

<東北支部>

1. 支部大会、支部講演会、研究会等の開催

(1) 支部大会（予定）

日時：2016年7月2日（土）14:00～16:00

場所：TKP 仙台西口ビジネスセンター

講演：「これからの発信型英語教育を考える—アクティブラーニングの実現に向けて—」 田地野彰（京都大）

(2) 支部例会（予定）

日時：2016年11月27日（日）14:00～16:00

場所：仙台市情報・産業プラザ（予定）

シンポジウム：未定

研究発表：未定

2. 支部総会・支部役員会等の開催

(1) 支部総会

①支部総会（予定）

日時：2016年7月2日（土）13:00～13:40

場所：TKP 仙台西口ビジネスセンター

議題：

- 1) 2015年度事業・活動報告・支部会計報告

2) 2016 年度事業・活動計画、人事案等

②支部臨時総会 (予定)

日時：2016 年 11 月 27 日 (日) 13:00～13:40

場所：仙台市情報・産業プラザ (予定)

議題：

1) 2018 年度国際大会の開催について

(2) 支部役員会

①第 1 回役員会

日時：2016 年 4 月 23 日 (土) 11:30～14:00

場所：メトロポリタン仙台

議題：

- 1) 支部例会の内容について
- 2) 2018 年度国際大会の開催について
- 3) 支部紀要の発行および編集について
- 4) 支部ニューズレターの発行および編集について

②第 2 回役員会 (予定)

日時：2016 年 7 月 2 日 (土) 12:00～13:00

場所：TKP 仙台西口ビジネスセンター

議題：

- 1) 支部例会の内容について
- 2) 2018 年度国際大会の開催について
- 3) 支部紀要の発行および編集について
- 4) 支部ニューズレターの発行および編集について

③第 3 回役員会 (予定)

日時：2016 年 10 月 16 日 (日) 12:00～14:30

場所：ホテルメトロポリタン仙台 (予定)

議題：

- 1) 2017 年度活動計画・人事案 (支部の運営、事業・活動計画等) について
- 2) 2018 年度国際大会の開催について

④第 4 回役員会 (予定)

日時：2016 年 11 月 27 日 (日) 12:00～13:00

場所：仙台市情報・産業プラザ (予定)

議題：

- 1) 2017 年度活動計画・人事案 (支部の運営、事業・活動計画等) について
- 2) 2018 年度国際大会の開催について

3. その他

(1) 支部紀要の発行

TOHOKU TEFL (『JACET 東北支部紀要』) Vol. 6

発行日：2016 年 3 月 31 日

(2) 支部ニューズレターの発行

『JACET 東北支部通信 (*JACET Tohoku Newsletter*)』 No. 42

発行日：2016 年 3 月 31 日

(岡崎久美子・仙台高等専門学校)

<北海道支部>

1. 支部大会、支部講演会等の開催

(1) 研究会

① 2015 年度第 3 回研究会

日時：2016 年 3 月 6 日 (土) 12:55～16:55

場所：札幌市立大学サテライトキャンパス

研究発表：

「フォニックス指導が読解・多読に与える影響 — 読むスピードと内容理解を中心として —」川村明美 (東京国際大)、松林世志子 (東京国際大)

シンポジウム：

テーマ：「アジアの英語教育」

コーディネータ：石塚博規 (北海道教育大)

- 1) 「香港のイマージョン教育について」横山吉樹 (北海道教育大)

- 2) 「多言語社会香港に育つ日英バイリンガルの作文力」
佐野愛子（北海道文教大）
- 3) “English Language Teaching in Indonesia” Sari
Wurandari（北海道教育大 国費留学教員研修生／
Budi Mulia Dua Elementary School）
- 4) “Foreign Teacher's Perspective on English
Education in Japan: The Importance of "LowTech"
Communication Skills in the High Tech Society of
the 21st Century” Charles McLarty（北海道情報大）

場所：北星学園大学

3. その他

- (1) 2015年度支部ニューズレターの発行
『JACET 北海道支部ニューズレター』29号
発行日：2016年3月31日（インターネット上で公
開）

（目時光紀・天使大学）

② 2016年度第1回研究会

日時：2016年5月28日（土）13:00～16:30

場所：北海道医療大学当別キャンパス

研究発表：

「映画を利用した英語教育の方法：小技を極める」塚
越博史（北海道医療大）

統計ワークショップ：

「統計ワークショップ：シリーズ教育実践と統計実
務の学びなおし その3」長谷川聡（北海道医療大）

2. 支部総会・支部役員会等の開催

(1) 支部役員会

① 第6回全国大会実行委員会

日時：2016年5月21日（土）10:00～13:00

場所：北星学園大学

② 第7回全国大会実行委員会（予定）

日時：7月23日（土）

場所：北星学園大学

③ 第1回役員会

日時：2016年5月28日（土）10:30～12:00

場所：北海道医療大学

④ 第2回役員会（予定）

日時：7月23日（土）

編集後記

巻頭言では、本学会名誉会長である小池生夫先生が AILA の名誉会員に選出されたこと、また『新 JACET8000』が刊行されたという 2 つの嬉しいニュースが紹介されています。

JACET が AILA への加盟を認められた瞬間の感動や、AILA'99 Tokyo 開催のご苦勞や喜びなどを、小池先生は本学会第 50 回記念国際大会の基調講演でお話ししてくださいました。それは 2012 年に刊行された『JACET 創立 50 周年記念誌』(pp.140-143) に掲載されています。記念誌をお持ちの会員の皆様には、ぜひご覧いただければと思います。

『JACET8000』の改訂に関する途中経過は、本通信 192 号 (2014 年 12 月) で基本語改訂特別委員会の望月正道委員長に報告していただきました。その後も様々な角度からの検証を経て選定された新基本語 8000 の誕生を、会員の皆様と共に祝うことができばと思います。(水島)

編集：『JACET 通信』委員会

理事	佐野富士子・常葉大学
委員長	水島孝司・南九州短期大学
副委員長	田口悦男・大東文化大学
	遠藤雪枝・昭和大学
	Hamilton, Robert・明治大学
	伊藤健一・北九州市立大学
	Lieb, Maggie・明治大学
	松岡博信・安田女子大学
	目時光紀・天使大学
	村田泰美・名城大学
	岡崎久美子・仙台高等専門学校
	吉村征洋・摂南大学

『JACET 通信』第 197 号

2016 年 7 月 1 日発行

発行者 一般社団法人 大学英語教育学会 (JACET)

代表者 寺内 一

発行所 〒162-0831 東京都新宿区横寺町 55

電話(03) 3268-9686 FAX(03) 3268-9695

<http://www.jacet.org/>